

生命分子化学セミナー

演者：浦野 健（島根大学医学部・生化学講座・教授）

演題：『膵がん撲滅を目指したバイオ医薬品開発』

日時：平成29年8月2日（水）16時30分～18時00分

場所：北海道大学理学部本館3階 N-308 号室

主催：生命分子化学セミナー

共催：日本生化学会・北海道支部

要旨：

膵がんの5年生存率は10%以下と、他のがんと比べると予後が極めて悪い難治性がんとして知られています。

近年のバイオテクノロジーの発展はめざましく、中でも先端技術の実用化が期待されているものの一つが抗体医薬を含むバイオ医薬品です。医薬品世界売上げランキング（2014年）の上位10位中7品目が抗体医薬であり、がん関連ではリツキサン、アバスチンおよびハーセプチンが含まれています。このような抗体医薬の現状と問題点、そして我々が現在進めている膵がん撲滅に向けたバイオ医薬品の開発についてご紹介し、みなさまと議論できればと考えています。

連絡先：北海道大学大学院理学研究院化学部門生物有機化学研究室

村上洋太（電話：011-706-3813、e-mail:yota@sci.hokudai.ac.jp）